

能登に 春の訪れ告げる

アマメハギ

ユネスコ無形文化遺産に登録されている伝統行事「アマメハギ」が、2月2日、行われました。



仮面や蓑を着けた子どもたちが家々を訪ねる



「アマメハギ」は立春前夜の節分に行われる厄払い行事で、仮面や蓑を着けて鬼に扮した子どもたちが家々を訪ねて脅し、冬の間についた怠け心を戒めます。

今年は、新型コロナウイルス感染防止のため、河ヶ谷地区で行事を見合わせたほか、秋吉・清真・宮大地区では、家の中には入らず、玄関先で豊作や家内安全を願いました。

秋吉地区では、小雪の舞う中、鬼役の小学生4人が、木の包丁で「サイケ」と呼ばれる手おけを打ち鳴らし、「アマメ」と叫びながら町内のおよそ30軒を回りました。地元保存会の長谷信一会長は「コロナ禍ではあるが、伝統を絶やさず、子どもたちのためにも続けたい」と話しました。



秋吉公民館では、製作技術の継承のため、毎年、子どもたちが身に着ける蓑と前垂れを作成しています。成長に合わせて、今年は3組が新調されました。

あえのこと

ユネスコ無形文化遺産に登録されている奥能登地区の農耕儀礼「あえのこと」2月9日は、昨年12月に家に迎えられた田の神様を再び田んぼへ送り、今年の豊作を願う、春のあえのことが行われました。



田の神様に春を告げる中さん（合鹿庵）

柳田植物公園の合鹿庵では、町あえのこと保存会の中正道さんが主人役を務め、予約した見学者らに神事が公開されました。

中さんは、米俵の中で休まれている田の神様に春になったことをお伝えし、お風呂へ案内します。もてなしの御膳には鰯の子付けの刺身や鰯子をまぶした大根なますなどが並び、鏡餅や鰹形の餅が供えられました。

雪の深いこの地区では、田の神様は、この日は田んぼへ送られず、土間へ案内され、さらに1ヶ月ほど雪解けを待つて過こされます。神事の様子は動画サイトでも生中継されました。



サカキに宿った田の神様を玄関先に案内する吉村さん（国重地区）

山口地区では、伝統行事を広く発信しようと、「あえのこと神事オンライン体験会」としてオンライン会議システムZoomを使い一般向けに生配信しました。運営には、昨年の迎えの神事をオンラインで見学した東大生らも加わりました。

田の神様を集会所でもてなし、雪が降り積もる共同田へ送り出す様子をスマートフォンで撮影。学生らが協力し、地区や神事について解説を行い、県内外で25人が視聴しました。

国重地区でも、「国重田の神様保存会」の会員らが吉村安弘会長宅に集まり、神事が営まれました。吉村さんは今年の豊作をお願いし、最後の料理でもてなします。

ここでも今年は雪が多く、田の神様は田には送り出されず、3月9日まで玄関先で休まれます。

重要無形民俗文化財 「ドブネ収蔵庫」完成

2月3日、「能登内浦のドブネ収蔵庫」の完成式が行われ、関係者ら約30人が定置網漁の歴史文化を継承する拠点施設の完成を祝いました。

旧真脇小グラウンドに建設された収蔵庫には、修復作業を終えた、長さ約14メートル、幅約2.6メートルのドブネ3隻のほか、櫓や櫓をはじめとした操船具類41点、船大工道具など134点が収められています。

持木町長が「町と密接な関わりを持つ海の文化と先人の残した貴重な文化財を後世に伝えたい」とあいさつし、出席者が館内を見学しました。



あいさつする持木町長（奥）



修復されたドブネや民具が並び

能登内浦地域での定置網漁は江戸時代から行われておりブリやマグロなどの漁獲物や網などを運ぶ際に活躍したのがドブネなどの木造船と船です。ドブネは昭和40年頃まで使われていましたが、船の機械化が進むにつれその姿を消していきました。

国の伝統的な木造船の発達過程や造船技術の歴史、漁村の生業を知ることができる資料として貴重であり、平成10年に国重要有形民俗文化財に指定されています。

見学希望者は
真脇遺跡縄文館
☎ 62-4800 まで

令和2年度立志の集い 未来に向けて 志高く



生徒を代表して誓いの言葉を述べる千徳さん

2月8日、役場大集会場で立志の集いが行われました。

古来の元服にちなみ、数えの15歳となる中学2年生を対象に、将来の目的や決意を明確にすることで大人への自覚を深めるために毎年開催しています。

式では持木町長が「自分の

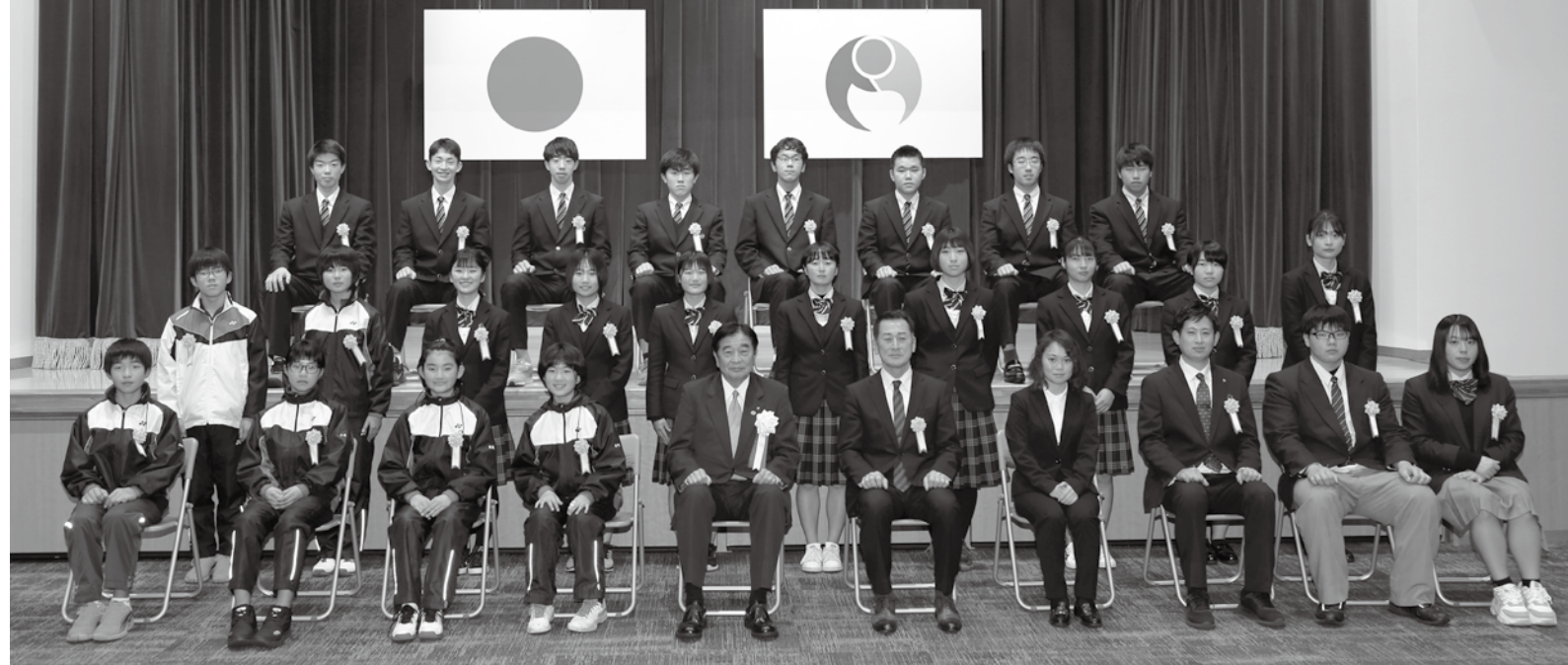
目指す姿を実現するためにチャレンジし、光り輝くように自己を追究してほしい」と祝辞を贈りました。能都ロータリークラブからは記念品が贈呈されました。

生徒83人を代表し、柳田中学校の千徳由奈さんが「自立した社会人となることを目標に、自分を成長させていきたい」と誓いの言葉を述べました。

式に続き、自然体験施設「ケロンの小さな村」の上乗秀雄さんが、「夢を追う好きは夢を育てる」と題して記念講演を行いました。

上乗さんは、「好きは魔法の言葉」であり「ありのままの自分を好きになり、夢を育て、叶えよう」と、自らの体験談を交え、夢を追い続けることの大切さについて語りました。

令和2年度 能登町スポーツ表彰式



令和2年度能登町スポーツ表彰 活躍する姿が町に勇気を アスリートの功績たたえる

町スポーツ表彰式が2月15日、役場であり、北信越や県大会などで活躍を見せた選手の功績をたたえました。各部門の受賞者は次のとおりです。

スポーツ奨励賞

小原萌々子・長道朱里（能登ソフトテニススポーツ少年団）▽第48回県小学生ソフトテニス選手権大会1部女子の部個人（ダブルス）1位
影田永遠・境谷健太郎（能登ソフトテニススポーツ少年団）▽第24回県小学生学年別ソフトテニス大会男子6年生の部個人（ダブルス）1位
吉野若奈・養島衣千香（能登ソフトテニススポーツ少年団）▽第24回県小学生学年別ソフトテニス大会女子4年生の部個人（ダブルス）1位
加藤梨生（津幡南中）▽2020県選抜相撲大会中学の部個人1位
窪田璃恩（能登高）▽第62回県高等学校新人陸上競技大会女子ハンマー投1位
半田大晟（能登高）▽令和2年度県高等学校新人体育大会ウエトリフティング競技大会男子96kg級1位
輪島幸太（能登高）▽県アーチェリー高校大会男子個人1位
鷹つばさ（能登高）▽令和2年度県高等学校新人体育大会アーチェリー競技男子個人1位
平澤海憂（能登高）▽県アーチェリー高校大会女子個人1位▽令和2年度県高等学校新人体育大会アーチェリー競技女子個人1位

寺本隼・端山羅行（能登高）▽令和2年度県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技特別大会男子個人（ダブルス）1位▽第32回北信越高等学校ソフトテニス選抜インドア大会男子個人（ダブルス）1位
木宮歩乃・免田梨伽（能登高）▽令和2年度県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技特別大会女子個人（ダブルス）1位▽令和2年度県高等学校ソフトテニス新人大会女子個人（ダブルス）1位▽令和2年度県高等学校ソフトテニス選抜インドア大会女子個人（ダブルス）1位
辻花陸・松本隼（能登高）▽令和2年度県高等学校ソフトテニス新人大会男子個人（ダブルス）1位▽第32回北信越高等学校ソフトテニス選抜インドア大会男子個人（ダブルス）2位
松村零音・松本航（能登高）▽第32回北信越高等学校ソフトテニス選抜インドア大会男子個人（ダブルス）3位
山下大輔（能登高）▽第32回北信越高等学校ソフトテニス選抜インドア大会男子個人（ダブルス）3位
津島青空（能登高）▽第32回北信越高等学校ソフトテニス選抜インドア大会男子個人（ダブルス）3位▽令和2年度県高等学校ソフトテニス選抜インドア大会男子個人（ダブルス）1位

竹田凌（能登高）▽令和2年度県高等学校ソフトテニス選抜インドア大会男子個人（ダブルス）1位

濱中彩花（能登高）▽第32回北信越高等学校ソフトテニス選抜インドア大会女子個人（ダブルス）3位▽令和2年度北國新聞社杯石川県ソフトテニス選手権大会女子個人（ダブルス）1位

立岩らん（能登高）▽第32回北信越高等学校ソフトテニス選抜インドア大会女子個人（ダブルス）3位▽令和2年度北國新聞社杯石川県ソフトテニス選手権大会女子個人（ダブルス）1位

矢巻希乃香（能登高）▽令和2年度北國新聞社杯石川県ソフトテニス選手権大会女子個人（ダブルス）1位
高井翔（飯田高）▽令和元年度第33回北信越高等学校ウエトリフティング競技選抜大会男子102kg級3位
▽令和2年度県高等学校総合体育大会代替大会ウエトリフティング競技大会男子102kg級1位▽令和2年度県高等学校新人体育大会ウエトリフティング競技大会男子102kg級1位▽令和2年度第9回県高等学校ウエトリフティング競技選抜大会男子102kg級1位

牧絢音（ソフトテニス協会）▽第48回北信越学生ソフトテニス室内選抜選手権大会代理大会女子Aリーグ個人（ダブルス）2位

藤村真妃（飯田高）▽2020年第25回北信越高等学校新人陸上競技大会女子砲丸投（4.0kg）3位
スポーツ奨励賞（団体）

能登町ソフトテニス協会（谷内琢哉、清水基善、寺下洗平、奥野立樹、善野功太、谷内智裕、山下康輔）▽第63回県実業団ソフトテニス選手権大会団体1位▽令和2年度県団体ソフトテニス選手権大会団体1位
能登高男子アーチェリー部（輪島幸太、大谷内翔英、鷹つばさ、豊若大和）▽県アーチェリー高校大会男子団体1位▽令和2年度県高等学校新人体育大会アーチェリー競技男子団体1位

能登高女子アーチェリー部（平澤海憂、瀬戸つなぐ、本井未来、白崎陽花、田岸亜子）▽県アーチェリー高校大会女子団体1位▽令和2年度高等学校新人体育大会アーチェリー競技女子団体1位
能登高女子ソフトテニス部（木宮歩乃、達光咲、立岩らん、堀田園乃、免田梨伽、白江佳怜、布施琴音、矢巻希乃香、曾山美結、吉川亜咲実、川江咲希、苑原佑里、吉田響、瀬戸梨愛）▽令和2年度県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技特別大会女子団体1位▽令和2年度県高等学校ソフトテニス新人大会女子団体1位▽令和2年度県団体ソフトテニス新人大会女子団体1位

能登高男子ソフトテニス部（寺本隼、中島義人、端山羅行、松本航、飯田仁人、竹田凌、辻花陸、松本隼、津島青空、反保卓聖、中村悠峰、井元啓斗、飯田航仁、松村零音）▽令和2年度県高等学校総合体育大会ソフトテニス競技特別大会男子団体1位▽令和2年度県高等学校ソフトテニス新人大会男子団体1位▽第44回北信越高等学校選抜ソフトテニス大会男子団体1位▽令和2年度県高等学校選抜ソフトテニス大会男子団体1位

スポーツ振興賞

大黒則夫（町テニス協会）▽町テニス協会事務局長兼理事長。能登国際女子オープンテニス大会、神和住純エンジョイテニスなどの大会の運営に携わる。日本女子テニス連盟主催の親睦大会や、日本専門学校テニス選手権大会の誘致に成功するなど、競技の普及振興に尽力している。

※今年度、スポーツ賞の該当はありませんでした。

令和2年度 社会教育功労者表彰

2月15日、社会教育功労者表彰式が行われ、公民館活動などを通して、町の社会教育振興に尽力、地域の発展に貢献された5人が表彰されました。

○表彰された皆さん ※括弧内は推薦団体

岡野弘幸 = 崎山 = （神野公民館）
市濱つね子 = 新保 = （白丸公民館）
浅見敏夫 = 柳田 = （柳田公民館）
上田久留美 = 宇出津 = （宇出津公民館）
脇谷内多寿子 = 駒渡 = （町婦人団体協議会）



前列左から順に、市濱さん、町長、脇谷内さん
後列左から順に、岡野さん、浅見さん、上田さん

お知らせ

**軽自動車の名義変更や廃車の
手続きなどは3月31日までに**

軽自動車税（種別割）は、毎年4月1日時点の所有者（使用者）に課税されます。

県税の自動車税（種別割）とは異なり、月割課税制度がないため、4月2日以降に廃車した場合は1年間分の税額を納めていただくことになります。車を譲った、処分した、長年使用していない車両が敷地内にある、車検が切れて乗っていないなどの場合には、必ず3月31日までに手続きをお願いします。税務課・各支所で手続きできる車種

・能登町ナンバーの車両
原動機付自転車（125cc以下のバイク、ミニカー）、小型特殊自動車（トラクター、フォークリフトなど）
※ナンバーと印鑑をご持参ください。
■税務課 ☎（62）8518
北陸信越運輸局石川運輸支局で手続きできる車種

・二輪の軽自動車
（250cc以下のバイク）
・二輪の小型自動車
（250cc超のバイク）
■北陸信越運輸局石川運輸支局
☎050（5540）2045
軽自動車検査協会石川事務所で手続きできる車種

ニュース

**町国民健康保険運営協議会・介護
保険事業計画等策定委員会が答申**



長谷川院長より答申書が提出された

町国民健康保険運営協議会と介護保険事業計画等策定委員会は、1月26日、町に対し、令和3年度からの国民健康保険税と第8期（令和3年度～5年度）第1号被保険者の介護保険料の改定などについて答申しました。

3年ぶりの改正となる国保税では、医療分にかかる所得割の税率引き下げのほか、均等割や平等割の減額が答申されました。

介護保険料は、第7期の最終年度となる令和2年度と同額としたほか、第9次能登町高齢者保健福祉計画および第8期能登町介護保険事業計画について答申されました。

会長および委員長を務める公立宇出津総合病院の長谷川啓院長が、持木町

・三輪、四輪の軽自動車

■軽自動車検査協会石川事務所

☎050（3816）1853

お知らせ

**国民年金保険料
学生納付特例制度**

学生納付特例制度により、令和2年度に保険料納付を猶予されている方で、令和3年度も引き続き在学予定の方へ、3月末に基礎年金番号等が印字されたハガキ形式の学生納付特例申請書を送付します。

同一の学校に在学されている方は、このハガキに必要事項を記入して返送いただくことにより、令和3年度の申請ができます。（この場合、在学証明書または学生証の写しの添付は不要です）
なお、令和3年度は学生納付特例制度を利用せず、保険料の納付をご希望の場合は納付書を作成してお送りします。お手数をおかけしますが、年金事務所までお問い合わせください。

■七尾年金事務所

☎0767（53）6511

お知らせ

広域行政窓口サービス

奥能登4市町に住民票・戸籍がある方は、他の3市町の窓口および奥能登行政センター（能登空港内）窓口で、

以下の証明書等を取ることができます。

・住民票の写し、印鑑登録証明書（請求できる人…本人または本人と同一世帯の人）

・現在戸籍の全部、個人事項証明書、戸籍の附票の写し、身分証明書（請求できる人…本人または本人と同一戸籍の人）

※身分証明書は本人のみで奥能登行政センターでは発行できません

受付時間 平日9時～16時半

必要なもの 印鑑、本人確認書類

印鑑登録証明書が必要な場合は印鑑登録証（カード）

※4月1日から住民課でのみ証明書等を発行します。総合支所・支所では発行できませんのでご注意ください。

■住民課 ☎（62）8510

ニュース

**九十九湾でサケマス養殖
金大能登海洋水産センター**

金沢大学能登海洋水産センター長の松原創教授らは、海沿いでも真水が湧く九十九湾の地の利を生かし、サケマス類の繁殖期間を短くする技術確立しました。

真水に海水を混ぜて稚魚の成長を促し、2年以上かかっている出荷までの期間を1年から1年半程度にすることを可能にしました。魚は「能登町のトラウト（サケマス類）」を意味する「の

お知らせ

**3月15日から4月14日は、奥能登
林業労働災害防止取組強化月間**

穴水労働基準監督署管内では、林業において春先に多くの重大災害が発生しています。そのため、今年も3月15日から4月14日までの1か月間を「奥能登林業労働災害防止取組強化月間」とします。

今年のスローガンは、「合図！退避！基礎！しっかりで安全！しっかり！」新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を意識しつつ、基礎に立ち返り安全な現場作業で労働0を目指しましょう。

募集

**「能登町縁結び隊」
支援員・婚活登録者募集**

支援員 結婚を望む独身者の婚活を支援するため、イベントや情報交換を行い、お見合いや出会いを支援します。ボランティアとして活動できる方を募集。希望される方は、事務局までご連絡ください。

婚活登録者 あなたの婚活をサポートし、お見合いやイベント情報等のご案内をいたします。随時登録者を募集しています。

■能登町縁結び隊事務局（住民課内）

☎（62）8510

とらう」と銘打ち、町内の宿泊施設に試験提供し特産化を目指します。



ニジマスの育成状況を確かめる松原教授（右）

ニュース

**青年漁業士に認定証
県庁で交付式**

県漁業士認定証交付式は1月12日、県庁で行われ、新たに青年漁業士となった13人中、出席者10人に谷本知事が認定証を手渡しました。町からは定置網漁を行う県漁協能都支所の3人が認定されました。

谷本知事は「石川の水産業を支え、強くけん引していただくことを期待している」とあいさつしました。

漁業士は県が後継者育成事業の一環で行う講習会を延べ30時間以上受講した人が認定されます。40歳未満が青年、40歳を迎えると指導漁業士に認定され、1月1日現在で計165人が活動しています。

認定された皆さん

▽青年漁業士 山本 龍、府中剛史、宮藤竜紀

募集

県障害者スポーツ大会参加者

第21回石川県障害者スポーツ大会

日時・競技

・5月23日⑧ 水泳

・5月29日④ 卓球、バレーボール、

サウンドテーブルテニス

・5月30日⑧ 陸上競技

・9月5日⑧ アーチェリー

・9月11日④ フライングディスク

・11月21日⑧ ボッチャ

・令和4年2月19日④ ボウリング

※障害区分により参加競技が限定されています。

場所 西部緑地公園陸上競技場（金沢市）ほか

対象者 県内に在住、在勤、在学の障害（身体・知的・精神）のある人で、4月1日現在、満13歳以上の人
注意事項 大会プログラムには障害区分、年齢区分、氏名、所属名を掲載されますので、ご了承の上お申し込みください。

申込締切 3月19日⑤

申込先 健康福祉課障害福祉係

☎（62）8515

町社会福祉協議会事務局

☎（72）2322

※特別支援学校在学中、障害者支援施設を利用している人は学校、施設にお申し込みください。

企業版ふるさと納税

信金中央金庫「SCB ふるさと応援団」が 1000 万円寄附



目録を手渡した岸北陸支店長（右）と神座理事長（左）

1 月 20 日、役場で、信金中央金庫「SCB ふるさと応援団」にかかる寄附金贈呈式が行われ、信金中央金庫北陸支店の岸智弘支店長から持木町長に 1 千万円の目録が贈呈されました。式には、推薦者として興能信用金庫の神座治彦理事長が立ち会いました。

信金中央金庫が創立 70 周年記念事業として地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の仕組みを活用し、「SCB ふるさと応援団」として、全国の信用金庫本店所在地の地方公共団体に寄附し、地域課題解決や持続可能な社会の実現などの地域創生事業を信用金庫とともに応援するものです。

町では、第 2 期能登町創生総合戦略に掲げる「若者が集い 能登の暮らしを受け継ぐまち」の実現に向けて、興能信用金庫とともに、仕事と休暇を合わせたワーケーション等を通じた関係人口創出事業への活用を予定しています。

公民館の講座や教室を動画で体感！！
能登町デジタル公民館 のとデジコミ開設

町内 15 の公民館でおこなわれている教室や講座を動画で見ることができる「能登町デジタル公民館 のとデジコミ」を開設しました。

ものづくり、健康・スポーツ、歴史・文化といったジャンル別に、5 ～ 15 分程度の動画を順次追加しています。パソコンやスマートフォンでも動画を再生することができますので、ぜひご利用ください。また、興味のある活動については、公民館で直接体験してみてください！



動画視聴はコチラ

スマートフォンなどのQRコード読み取り機能を使用して URL を取得し、ホームページにアクセスしてください。



※ Android スマホや iPhone などで見える場合は、「Android 用ビデオプレーヤー」、「VLC メディアプレーヤー」などのアプリケーションを「Google Play」、「Apple Store」からインストールすることが必要です。

生涯あなたが学べる場を見つけよう！
「まなびハッケン～能登町生涯学習施設紹介～」

町内の公民館など、社会教育・生涯学習施設を紹介するパンフレットを作成しました。各施設の活動や利用情報など盛りだくさん！各公民館がおススメする町内スポットの特集ページなどもあります。どうぞ、ご利用ください。



QRコードをスマートフォンなどのアプリを使って撮影すると、施設案内冊子のダウンロードページ（町 HP）にアクセスできる URL が表示されます。
https://www.town.noto.lg.jp/www/info/detail.jsp?common_id=16101

※紙での印刷、配布はおこなっていません。

☎教育委員会事務局 ☎ 62-8537

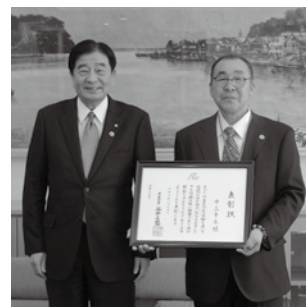


ニュース

町防災士会副会長 中山さん
自主防災組織等知事表彰

防災活動に関し、他の模範となる活動を行った防災士として知事表彰を受賞した中山幸永さん（柳田）が 1 月 20 日、役場を訪れ、持木町長に報告しました。

中山さんは、平成 22 年に防災士の資格を取得し、地域の自主防災組織で活躍しています。平成 27 年には町防災士会の設立に尽力し、設立時から現在に至るまで副会長として、防災啓発活動や防災士の技術向上、知識普及に努めています。



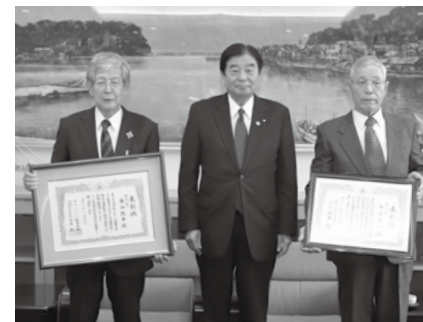
知事表彰を受賞した中山さん

ニュース

町の交通安全に尽力
交通安全誉章「緑十字章」

多年にわたり交通安全活動に尽力し、交通事故の防止と交通秩序の確立に貢献したとして交通安全誉章「緑十字章」を受賞した益谷紀平さん（宇出津）

と、角谷順一さん（同）が 2 月 4 日、役場を訪れ、持木町長に報告しました。「緑十字銀章」を受章した益谷さんと、「同銅章」を受章した角谷さんは、それぞれ町交通安全協会の役員を務めるほか、長年、町交通推進隊員として交通事故防止に尽力してきました。2 人はイベントでの交通誘導や通学時の見守り活動を振り返り「体の続く間は、交通安全活動を続けたい」と新たな決意を語りました。



受章を報告する益谷さん（左）と角谷さん（右）

住民課窓口で

ワンストップサービス実施中！

出生や死亡に関する手続き、転入や転出などの住民異動届に関する手続きは、関連する全ての手続きを一つの窓口でまとめて行うことができます。

☎住民課 ☎ 62-8510

「のと未来会議」

能登町の共創から、未来の暮らしのヒントを見つける！

『能登町の未来を「自分ごと」として話しあえる場』というコンセプトで、2018 年から開催している「のと未来会議」。町民と行政、町外から訪れた参加者が共に学び交流しながら、町の未来を描いていくプロジェクトとして、これまで多くの出会いと対話が生まれてきました。

コロナ禍が続く今年は、「能登町の共創から、未来の暮らしのヒントを見つける！」をテーマに、オンラインという新しい形での「のと未来会議」が開催されています。

1 月 27 日、「能登町のワクワクする人～あばれ祭を支えるひとびとと暮らし～」と題し、八坂神社奉賛会役員としてあばれ祭に関わる人たちをトークゲストに招いて開催された第 3 回には、大学生も含め、全国から 50 人以上が参加しました。

あばれ祭をはじめ、ほとんどの祭礼や行事が中止を余儀なくされた昨年は、当たり前が当たり前ではなくなった年でもあります。あばれ祭のゲストトークを通してそれぞれが、今だからこそ見ること、気づくこと、次の世代にも体験してもらいたいこと、残していきたいものについて考え、対話を重ねました。

次回、第 4 回ののと未来会議は、3 月 6 日午後 7 時からオンラインによる開催を予定しています。



トークゲストを務めた八坂神社奉賛会の皆さん



第 3 回で作成したグラフィック

伝 中学校卒業証書作成体験事業 伝統和紙で卒業証書作り

毎年、町内の中学3年生は「久田和紙」による卒業証書を作成しています。生徒らは、昨年11月から原料となる楮の樹皮を削り、ゴミ取りをするなど準備を進めてきました。1月27日には、松波中学校の3年生が小間生公民館を訪れ、紙すきに挑戦しました。

「紙工房みわ会」の皆さんに補助してもらいながら、順番に作成していきます。初めての作業に緊張しながらも「思い出に残る体験ができた」と話しました。



「紙工房みわ会」のメンバーの指導のもと紙をすく生徒

イ 柳田公民館「ジビエ料理教室」 イノシシ肉でドライカレー

2月4日、柳田公民館で「いしかわジビエ料理教室」が開かれました。県ではイノシシを食用として有効活用する取り組みを行っており、イノシシ肉をもらっても、調理法が分からないという声を受け開催しました。

いしかわジビエ利用促進研究会の^{てんだけんじ}点田賢司トータルアドバイザーが講師を務め、住民らがドライカレーの調理法を学びました。「獣臭さが全くない」「知り合いにも教えたい」と出来栄えに満足した様子でした。



イノシシ肉の調理法を学ぶ参加者ら

一斉放水する内浦分署員や不動寺分団員ら



貴 文化財防火デー消防訓練 貴重な文化財を守る

1月26日の「文化財防火デー」に合わせ、1月24日、時長の願成寺で住民や消防関係者ら50人が参加し、消防訓練が行われました。

願成寺では、町指定文化財4点が所蔵されています。落雷により寺から出火したとの想定で、中谷光裕住職が、貴重品持ち出しの手順を確認しました。その後、本堂前で、駆け付けた能登消防署内浦分署員と町消防団不動寺分団員らによる一斉放水が行われました。

大豆の加工品をテーマに発表する農業コース選択の生徒ら



1 能登高校 生徒研究発表会 年間の学びの成果を発表

能登高校の地域産業科・地域創造科では、農業、水産、商業のコースを選択し、それぞれの分野での知識・技術を習得します。

1月30日、役場大集会場で同校の生徒研究発表会が行われ、地域創造科の3年生が1・2年生を前にこれまで取り組んできた課題研究の成果について発表しました。発表はグループごとに行われ、普通科福祉コース選択の2・3年生は手話による歌を披露しました。

未 能都中2年生「キャリア教育発表会」 来の仕事デザイン 10年後の能登は？

2月5日、能都中学校2年生によるキャリア教育発表会が役場大集会場で行われました。

同中学校では、町や県などが連携し県内の大学生が奥能登の市町の課題解決に向けて取組む「奥能登チャレンジインターンシップ」と共同でキャリア教育を進めてきました。これまで大学生が直接授業に参加していましたが、今年は、新型コロナウイルスの影響により、すべてZoomによる参加となりました。

授業は昨年10月から始まり、生徒らは大学生の支援を受けながら、能登の可能性に気づき、10年後の仕事について考えてきました。集大成となる発表会は、テーマごとに3・4人のグループで行われ、SNSやAIなどの最新技術と能登の地域資源を組み合わせ、今までにない会社や事業が披露されました。

それぞれがアイディアを出し合うことで「たくさんの思いがあって今の能登がある」「能登の持つ課題と魅力に気づいた」と話す生徒らは発表を通して一回り成長したようでした。



グループごとに副町長や教育委員らの前で6分間の発表を行う

の 小中高の卒業式に盆栽展示 のとキリシマ 門出へ開花調整

能登高とNPO法人「のとキリシマツツジの郷」は3月、同校と町内全小中学校の卒業式で満開ののとキリシマツツジの盆栽を初めて展示します。1月22日、同校柳田校舎で開花調整の講習会が開かれ、地域創造科農業選択の3年生8人が、式当日に見頃となるように栽培手法を学びました。県立大の福岡信之教授が講師を務め、生徒らは、つぼみの状態に合わせた温度管理や花の劣化を防ぐ方法などに理解を深めました。



福岡教授（左）から室温調整などを学ぶ生徒ら

花束と祝い状を受け取った平田さん



い 100歳ご長寿 つまでもお元気で

1月20日、布浦の平田妙子さんが100歳を迎えられ、自宅で町長から長寿祝い状と花束を受け取りました。平田さんは、牛乳や煮魚が好きで、間食はせず、3食きちんと自分で食べるそうです。耳も良く、同居する長女さんご夫婦との会話を楽しんでいます。

この日は、近くに住む次女さんご夫婦もお祝いに集まり、花束やお孫さんから届いた花を前に「今日はうれしい」と笑顔で答えました。

江戸時代、太田道兼によって著された『能登名跡志』に、布浦（比那）にある仏穴は見物上人（見仏とも、鎌倉時代に宮城の松島に住んでいたとされる僧侶）が3年間住んだといわれ、その仏穴に薬師如来像を残し置いたという伝説を記しています。この像は、現在、布浦の九ノ里薬師寺の本尊として安置されるもので、国重要文化財（彫刻）に指定されています。

九ノ里薬師寺の本尊は、江戸時代に「能登十二薬師」の一つに数えられ、地元では古くから薬師三尊像として信仰を集めてきました。当寺の縁起には、海中から仏像が出現したと記しており、古代の朝鮮半島から渡来したのではないかとする説もあります。

銅造如来及両脇侍像



銅造如来及両脇侍像

銅製の仏像に金メッキを施した金銅仏で、中央の如来像の両脇に脇侍と呼ばれる仏像が配置される。如来像は一鑄で台座に座し、裳先を宣字座の前に垂らして懸裳としている。頭部は肉髻相（仏像の頭に表現されたコブのようなもの）をあらわし、頭髪に文様はない。左手には、丸薬のような小さい薬壺を持っている。両脇侍の下部にはS字状の棒があり、中央の如来が据えられている方形台の両側にある筒に差し込まれている。右の脇侍の頭上に化仏が表現され、左の脇侍が宝瓶を持つ。通常の薬師三尊像と異なるところがあるため、単に「如来」の名称で重要文化財に指定されている。しかし、そのことは、像づくりの形式が確定する前段階の古い作例であることを示すものであり、古代の信仰を尊重して「伝薬師三尊像」と表現しても不都合はないとされる。鍍金の保存もよく、確かな技量が、小像であることを感じさせない大らかな造形美を生み出しており、初期の仏教文化を語る貴重な作例の一つである。昭和60年6月に国指定重要文化財（彫刻）となった。

歴史と文化のトビラ

のとちゅう

その式拾参

問 教育委員会事務局
☎ (62) 8537

能登町奨学生を募集します！

問 教育委員会事務局 ☎ 62-8537

貸与区分	金額（月額）
高校	20,000円
短大・高専	25,000円
大学	30,000円

令和3年度能登町奨学金貸与を受ける生徒・学生を募集します。必要書類など詳細については、町ホームページで確認いただくか、教育委員会までお問い合わせください。

貸与資格

- ①本町に現に引き続き3年以上居住する者の子弟であること
- ②以下のいずれかに在学し、品行方正、学術優秀および身体強健であること
 - ・高等学校（特別支援学校の高等部を含む）
 - ・高等専門学校または専修学校の修業年限が2年以上の高等科もしくは専門課程
 - ・大学（大学院を除く）

- ③学費の支弁が困難であること
 - ④同一世帯もしくは、2親等以内の親族に町税等について滞納がないこと
- 受付期間 4月9日⑤～4月30日⑤
提出先 教育委員会事務局または 柳田総合支所・内浦総合支所・小木支所・鶴川支所

続☆星のささやき

「百武彗星 25 周年」

1996年3月、夜空には長い尾を持つ「百武彗星」が見えていました。この年の1月、アマチュア天文家、百武祐司さんが鹿児島で発見した新彗星でした。

地球に最接近した3月下旬には、1等星より明るく輝き、尾の長さは最大で90度（北斗七星の3倍以上）に達しました。それは星空の美しい能登だからこそ、長い尾の淡い部分までも見ることができた、ということも忘れてはいけません。

そして翌年には、ヘール・ボップ彗星が明るく輝きました。それ以前では1976年の

ウェスト彗星が大彗星とされています。面白いことに、いずれも3月でした。1986年のハレー彗星は、肉眼で見えるまでにはありませんでしたが、やはり3月に最接近し、探査機による観測が成功しています。

そのため、毎年3月になると、また大彗星がやってくるのではないかと、ひそかに期待してしまうのです。百武彗星ほど長い尾を見せてくれた彗星は、その後、北半球では現れていません。そろそろ来てくれても良いんじゃないかな、と思いませんか？

問 星の観察館「満天星」
☎ 76-0101



☆プライベートプラネタリウム

1組30分間貸切でプラネタリウムを鑑賞希望する日時や場所での星空を解説します。（誕生日や記念日など、あらかじめ打合せ）

- 日 程 ホームページ等で確認ください
料 金 高校生以上550円、小中学生330円、乳児無料
予 約 お電話でご予約ください
その他 来館の際はマスクを着用ください

のと里山空港イベント

のと里山空港賑わい創出
実行委員会 ☎ 0768-26-2303



- 14 日 ⑥
のっぴーグラスづくり
「アマビエのっぴー」と
12種類の絵柄

時間 10:00～12:00 ✧ 13:00～15:00 ✧
場所 のと里山空港 4階
生涯学習センター
費用 無料 一家族1個程度、限定50個。

◆参加事前予約を受付しますので電話にてお申込みください。

うみと
さかなの科学館

☎ 62-4655

- 今月の教室
海藻しおり工作



☆カレンダー付のしおりです

時間 9:30～11:00
13:00～15:30
費用 無料

- 休館日 毎週月曜日
- ◆工作教室は小学生以上が対象です。未就学児は保護者が付き添い、一緒に作ってください。
- ◆マスク着用など新型コロナ感染対策にご協力をお願いします。



のと海洋
ふれあいセンター

■ 手作り教室

貝殻クラフトや石こうレプリカ作りなどを楽しむことができます。



- 費用 100～200円
- 入館料 高校生以上210円、20人以上の団体は170円、中学生以下は無料
- 開館時間 9:00～17:00
- 休館日 毎週月曜日（祝日除く）

申込先・詳しくは
のと海洋ふれあいセンター
☎ 74-1919、FAX74-1920
E-mail: nmci@notomarine.jp



【能登町役場】

〒 927-0492
宇出津ト字 50 番地 1
☎ 62-1000 FAX62-4506

4 階
議会事務局 ☎ 62-8540

3 階
総務課 ☎ 62-8532
危機管理室 ☎ 62-8533
秘書室 ☎ 62-8534
企画財政課 ☎ 62-8535
教育委員会事務局 ☎ 62-8537

2 階
建設水道課 ☎ 62-8523
農林水産課 ☎ 62-8524
農業委員会 ☎ 62-8525
ふるさと振興課 ☎ 62-8526
地域戦略推進室 ☎ 62-8527

1 階
住民課 ☎ 62-8510
会計課 ☎ 62-8511
健康福祉課
医療 ☎ 62-8512
児童福祉 ☎ 62-8513
健康推進 ☎ 62-8514
福祉 ☎ 62-8515
包括支援センター

☎ 62-8516
介護保険 ☎ 62-8517
税務課
納税 ☎ 62-8518
収納 ☎ 62-8519

■柳田総合支所 ☎ 76-8300
■情報ネットワークセンター
C A T V 放送室 ☎ 76-8301
■内浦総合支所 ☎ 72-2500
■小木支所 ☎ 74-1111
■鵜川支所 ☎ 67-2221

今月の納期 3月31日(水)

税・料金	軽自動車税	固定資産都市計画税	町県民税	国民健康保険税	介護保険料	後期高齢保険料
4月	全期					1期
5月		1				2
6月			1			3
7月		2		1	1	4
8月			2	2	2	5
9月				3	3	6
10月			3	4	4	7
11月				5	5	8
12月		3		6	6	9
1月			4	7	7	10
2月		4		8	8	11
3月				9	9	12

3 月 20 日～ 26 日は春季火災予防運動

3 月 20 日(土)～ 26 日(金)に春季火災予防運動が実施されます。

それに伴い、能登町消防団では期間中に消防団防火パレードを行います。消防車がサイレンを鳴らして走行しますので、皆様のご理解、ご協力をお願いします。

また、これからの季節、空気が乾燥し火災の発生しやすい気象状態となりますので、屋外、山裾でのたき火など、火の取扱いには十分注意して下さい。

その火事を防ぐあなたに 金メダル

(令和 2 年度全国統一防火標語)

住宅火災の主な原因は「たばこ」です

STOP! たばこ火災

死者が発生した住宅火災の原因で、最も多いのは「たばこ」による火災です。その発生状況では、「火源が落下する」が 7 割以上を占めており、注意をしていれば発生を防止できたと思われます。布団等に落ちたたばこは、しばらく無炎燃焼（炎を出さずに燃え広がること）を続け、気付いた時には室内に一酸化炭素等の有毒ガスが充満し、避難行動がとれずに命を落とす危険があります。

たばこ火災を防ぐポイント

- ・寝たばこは絶対にやめましょう。
- ・飲酒→喫煙→うたた寝に注意しましょう。
- ・吸殻は水で完全に消火しましょう。
- ・吸殻はためずに定期的に捨てましょう。
- ・万が一に備え、布団カバーやシーツ、枕カバーは防災製品を使いましょう。

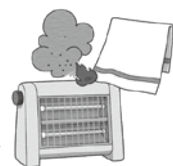


STOP! ストープ火災

「ストーブ」による住宅火災も毎年多く発生しており、死者も発生しています。(ストーブには、電気ストーブや石油ストーブのほか、ハロゲンヒーターやガスファンヒーター等を含みます。) ストーブによる住宅火災の死者の内訳をみると、「電気ストーブ」が 8 割以上を占めています。ストーブ火災は寒い時期を中心に発生し、その状況は、「可燃物がストーブに接触する」が最も多く、布団や座布団、衣類に着火するケースが多くを占めています。

ストーブ火災を防ぐポイント

- ・就寝時や外出時は必ずストーブを消しましょう。
- ・ストーブのまわりに可燃物を置かないようにしましょう。
- ・ストーブの近くで洗濯物を乾かさないようにしましょう。
- ・給油は必ず電源やスイッチを消してから行いましょう。
- ・ストーブを布団やカーテンの近くに置かないようにしましょう。



議

会

令和 3 年第 1 回
1 月会議

令和 3 年第 1 回能登町議会 1 月会議は、1 月 28 日に開会し、会期を 1 日間と定め、報告 2 件、議案 5 件が上程されました。持木町長が提案理由を述べ、審議の結果、議案 5 件は原案のとおり可決されました。

■報告…2 件

・専決処分の報告について
(損害賠償の額を定めることについて) (2 件)

■可決された議案…5 件

- ・令和 2 年度能登町一般会計補正予算(第 6 号)
- ・能登町基金条例の一部を改正する条例について
- ・請負契約の締結の変更について
- ・財産の取得について
- ・財産の貸付けについて

4 月から使用する

ごみ・資源収集カレンダーを配布しています

令和 3 年度の「ごみ・資源収集カレンダー」を、区長、町内会長を通じて配布しています。町内会などから届かない人は、役場の窓口でも渡しております。

カレンダーは町ホームページにも掲載しますので、ご利用ください。

新しいカレンダーは
「青・黒色」
の 2 色刷りです



■「ごみ・資源収集カレンダー」配布場所

住民課、柳田・内浦総合支所、小木・鵜川支所、高倉公民館



入札結果

1月15日～2月14日

契約金額500 万円以上の入札結果です。

全入札結果は町ホームページに掲載しています。

企画財政課

☎62-8535

件 名	場所	担当課	契約額	落札者
令和 2 年度 災害復旧事業 4630-2006 農地災害復旧工事	石井	農林水産課	5,214,000 円	(有)干場重機建設
令和 2 年度 地方創生臨時交付金事業 能登町立宇出津小学校 ランチルーム空調設備 設置工事	宇出津	教育委員会事務局	11,825,000 円	(株)三宅配管
令和 2 年度 能登町立三波公民館建設工事 (外構)	波並	教育委員会事務局	11,000,000 円	丸建道路(株)
令和 2 年度 社会資本整備総合交付金事業 町道 1 級九里川尻越坂 1 号線 道路改良工事 (舗装工)	新保	建設水道課	7,370,000 円	北川ヒューテック(株)
令和 2 年度 社会資本整備総合交付金事業 町道 1 級神和住柳田 1 号線 災害防除工事	柳田	建設水道課	6,160,000 円	(株)ランドスケープ開発